

AMERCOAT 137

説明

滑り止めエポキシプライマー

特長

- Amercoat 138G用 滑り止めプライマー
- Mil-PRF-24667、Types I 及び 2 に適合
- 優れた接着力

色相及び光沢

- パフ、ダークグレー
- サテン

注意点:

- エポキシ塗料は太陽光に曝露されると、その特徴としてチョークし退色する。明るい色は琥珀色になる。

基本データ 20°C (68°F)

| 混合物のデータ | |
|-----------|---|
| 構成 | 2液性 |
| 固形分 (容量) | 67 ± 3% |
| VOC (供給時) | 最大 2.0 lb/US gal (約 240 g/l) |
| 推奨膜厚 | 4.0 - 6.0 mils (100 - 150 µm) 塗装仕様による |
| 理論塗布量 | 269 ft ² /US gal for 4.0 mils (6.6 m ² /l - 100 µm) |
| 貯蔵安定期間 | 基剤: 12 ヶ月 (乾燥した冷暗所にて保管した場合) 硬化剤: 12 ヶ月 (乾燥した冷暗所にて保管した場合) |

注意点:

- 追加データ参照 - 塗装インターバル
- 追加データ参照 - 硬化時間

推奨素地調整 及び 被塗面温度

- 塗料の性能は一般的に下地処理の度合いに比例する。
- SSPC SP-1に従い、全ての表面の不純物、オイル、グリースを除去すること。

AMERCOAT 137

軟鋼板

- 溶接スパッター、突起物、鋼板のラミネーションを除去すること。
- グリット研磨剤を使用し、SSPC SP-10以上の洗浄度に達するアブレイシブブラストを行うこと。表面粗度3.0 ~ 4.5ミル (75 ~ 114µm) に達成すること。
- メンテナンスと補修のために、SSPC SP-11に準拠した表面上に塗布することができる。Amercoat 137は、健全なプロファイルが存在する場合、SSPC WJ-2(L)に準拠した表面上に塗布することも可能。

非鉄金属及びステンレス

- SSPC-SP 16に従って研磨ブラストまたは機械的研磨を行い、角度があり、均一で、緻密な3.0 ~ 4.5ミルのアンカープロファイルを達成すること。

被塗面温度及び塗装条件

- 塗装及び硬化中の環境温度は 40°F (4°C) ~ 110°F (43°C) であること
- 塗装中及び硬化中の相対湿度は85%以下
- 塗装及び硬化中の環境温度は 40°F (4°C) ~ 120°F (49°C) であること
- 表面温度は露点より少なくとも 5°F (3°C) 高いこと。

使用上の注意

混合比 (容量): 基剤 : 硬化剤 = 4:1

- 内容物を均一化するために空気圧エアミキサーを使用し、中程度の速度で基剤成分を事前に混合する。基剤に硬化剤を添加し、攪拌機で完全に混合するまで1~2分攪拌すること。

塗装

- 塗装箇所はダスト及び汚染物質から保護すること。
- 黄変及びアミンブラッシュを促進する可能性があるため、燃焼ガス又は二酸化炭素の他の物質を避けること。
- 塗装中及び硬化中は充分換気すること。
- スプレーパターンに影響が出ないように風除けカバーを設置すること。

塗料温度

- 塗装中の塗料温度は 50°F (10°C) ~ 90°F (32°C)

可使時間

3 時間 70°F (21°C)

注意点:

- 追加データ参照 - 可使時間

AMERCOAT 137

エアスプレー塗装

- 従来型機器を使用すること

希釈シンナー

THINNER 91-82 (AMERCOAT T-10)

希釈率

0 - 10%

チップサイズ

1.8 mm (約 0.070 in)

エアレススプレー塗装

- 45:1 ポンプ又は大型
- ホースは通常、できるだけ短くすること。

希釈シンナー

THINNER 21-06 (AMERCOAT 65)、THINNER 91-82 (AMERCOAT T-10)、THINNER 21-25 (AMERCOAT 101) (推奨温度 90°F (32°C) より高温)

チップサイズ

約 0.38 - 0.43 mm (0.015 - 0.017 インチ)

刷毛/ローラー塗装

- 高質な天然刷毛及び/又は耐溶剤性 3/8インチ、ナップローラーを使用すること。刷毛/ローラーは空気の閉じ込めを避けるためよくしごいておく。適切な塗膜を形成するためには複数回塗装する必要がある。

希釈シンナー

Thinner 91-82 (Amercoat T-10)

洗浄用シンナー

- THINNER 90-58 (AMERCOAT 12)
-

AMERCOAT 137

追加データ

| DFT 125 µm (5.0 mils) までの塗装インターバル | | | | | |
|-----------------------------------|--------|------------|-------------|-------------|-------------|
| 重ね塗り塗料 | インターバル | 40°F (4°C) | 50°F (10°C) | 70°F (21°C) | 90°F (32°C) |
| 同塗料 | 最短 | 32 時間 | 18 時間 | 8 時間 | 4 時間 |
| | 最長 | 30 日 | 21 日 | 14 日 | 7 日 |
| 認定されたトップコート | 最短 | 32 時間 | 18 時間 | 8 時間 | 4 時間 |
| | 最長 | 14 日 | 10 日 | 7 日 | 3 日 |
| 滑り止めエポキシ | 最短 | 32 時間 | 24 時間 | 12 時間 | 6 時間 |
| | 最長 | 3 日 | 3 日 | 3 日 | 3 日 |

注意点:

- 乾燥時間は気温及び表面温度に限らず、膜厚、換気、相対湿度によって異なる。表面温度を監視し、特に日光爆光部または他の熱された表面に注目すること。被塗面は乾燥し清浄であること。異物の付着がないか確認し、あれば取り除くこと。

| DFT 100 µm (4.0 mils) の乾燥時間 | | |
|-----------------------------|--------|----------|
| 被塗面温度 | 指触乾燥 | ハンドリング可能 |
| 40°F (4°C) | 3 時間 | 36 時間 |
| 50°F (10°C) | 1.5 時間 | 24 時間 |
| 70°F (21°C) | 1 時間 | 12 時間 |
| 90°F (32°C) | 30 分 | 6 時間 |

注意点:

- 乾燥時間は環境及び被塗面状態により異なる。乾燥時間に影響を及ぼす恐れがあるので最大乾燥膜厚の推奨値を超過しないこと。

| 可使時間 (塗装可能粘度) | |
|---------------|------|
| 混合塗料温度 | 可使時間 |
| 50°F (10°C) | 5 時間 |
| 70°F (21°C) | 3 時間 |
| 90°F (32°C) | 2 時間 |

製品適合規格

AMERCOAT 137

- Mil-PRF-24667 C Types 1 及び 2

安全予防策

- 本製品は溶剤型塗料のため、スプレーミストや蒸気の吸引、塗料の皮膚、眼への接触に注意すること。
- 安全性と予防措置の要件については、安全データシートと製品ラベルを参照してください。

ワールドワイド対応

PPG Protective & Marine Coatings (PPGプロテクティブ&マリンコーティングス) は、常に世界中どこでも同じ製品を供給することを目標としています。しかしながら、地域や国内の法規/状況を順守するにあたって、製品の微調整が必要となる場合があります。その場合は、代替の製品データシートが使用されます。

参照

- Information sheet | Explanation of product data sheets

保証

PPGは、(i) 製品の所有権、(ii) 製品の品質が、製造時点において PPGが定める製品仕様準拠していること、ならびに (iii) 製品は第三者のいずれの米国特許権も侵害していないことを保証します。これは PPGによる唯一の保証であり、商品性、特定用途および目的への適合性、非侵害性、権原、または制定法あるいはそれ以外の法律、もしくは取引の過程、履行の過程、慣習法、または取引慣行により生じる保証をはじめとして、明示または黙示を問わず、あらゆる種類の保証も行わず、または明示的に責任を排除します。本保証に基づきいかなる請求も、購買者が当該欠陥や不具合を発見してから5日以内に PPGに対して書面にて行うものとし、また製品に適用される保管期間、あるいは購買者または購買者が指定する配達先に商品が届けられた日から起算して1年のいずれか早い方が過ぎないことを前提とします。購買者が本規定に適合しないことを PPGに通知しなかった場合、購買者は本保証に基づく担保責任の追及をすることはできません。

賠償責任の制限

PPGは、いかなる場合も、製品の使用に関連または起因する、あるいは結果としての間接的、特別的、付随的、派生的な（過失、厳格責任、不法行為のいずれを原則とするかに関係なく）損害回復の理論に基づく一切の責任を負わないものとします。本書の情報はガイダンスのみを目的に作られたものであり、PPGが信頼に値すると考える臨床実験を基にしたものです。PPGは、実地経験および継続的な製品開発の結果として、いつでも本書記載の情報を修正することができます。PPG製品の使用に関連する推奨や示唆は、それらが技術文書内で用いられているかどうか、あるいは特定の問い合わせに対する回答に関わらず、PPGが知り得る限りにおいて信頼できるデータに基づくものとします。製品および関連する情報は、当該産業における必須知識および技能を有するユーザーを対象としており、製品が個々の特定利用に適しているかどうかの判断は、ユーザーの単独責任であり、購買者は独自の数量とリスク引受において行うものと見なされます。PPGは、基質の品質または状態、あるいは製品の使用や用途に影響を及ぼしうる数多くの要素については管轄外であり、(契約書に明記されている場合を除き)本情報の使用や内容に起因する損失、被害、損害の責任を一切負わないものとします。適用する環境の変化、使用手順の変更、データの補充に伴い、不十分な結果がもたらされる場合がありますが、本書は先行するあらゆるバージョンに優先し、製品の使用に先立って、本情報が現行のものであるかの確認は購買者の責任とします。すべての PPG Protective & Marine Coatings Products (PPGプロテクティブ&マリンコーティングス製品) の最新データシートは、www.ppgpmc.comにて閲覧可能です。また本書の英語版は他の翻訳版に優先するものとします。

